太平洋海のキャンプ　報告書

こんなことしました！

命はそれを求めている　全ての土台となる自然体験学習

釣りはしたいけど、仕掛けづくりどころか魚もエサも触れられない。平らな所に慣れきっているせいか、磯場を歩くとなると怖くて固まってしまう。野菜キライ。骨のある魚ムリ。何をしていいかワカラナイ。何をするにもメンドクサイ。

太平洋・海のキャンプは、今の子どもたちにとり、簡単には出来ないこと、思い通りにならないこと―　つまりマニュアルでは対応できないことだらけ。子どもたちは遊ぶことも、生活することも、仲間とコミュニケーションをとることも、一様に難儀したに違いありません。

けれども、彼らの目は時間を追うごとに輝いてきます。誰からも強制されることなく、比較されることなく、それぞれのペース、力量でたっぷり体験する。そのことを保障するだけで、彼らの野生は覚醒します。

海中のタコをわしづかみ。「イテテテ…」吸盤にひっつかれて、悲鳴を上げつつ順に足にかぶりついていく子ら。潜って貝をとる。魚を釣る。モリで突く。防波堤からの飛び込みを100回あまり繰り返したツワモノもいる。難儀なことは楽しいのです。彼らの命はそれを求め、必要としているのです。

手足を動かして、身体を使う。頭を使う。心を使う。五感がすべて稼働する。便利で刺激的なモノや情報が過剰に子どもたちをとり囲み、本当に必要な体験や経験が隅に追いやられて不足しています。
SNSやゲームにはない生の触れ合い・手応え。太平洋海のキャンプでの野生の目覚めは勉強やスポーツやアート、全ての土台となります。創造的意欲、生きる力をかきたてるまたとない機会となりました。

目先の点数や成績はだれしも気になるところですが、あらゆる機会を使って、それらの土台となる底力を育むトエックの自由なキャンプへの参加をお勧めします。参加してくれた子どもたち、参加させてくれた親御さん、ありがとうございました。さぁ！次のキャンプへ！

自然スクールトエック代表　伊勢達郎

とって食べる…！



磯場でとった魚を、たき火で焼いて食べました。しょうゆの香ばしいニオイ！たまらない！

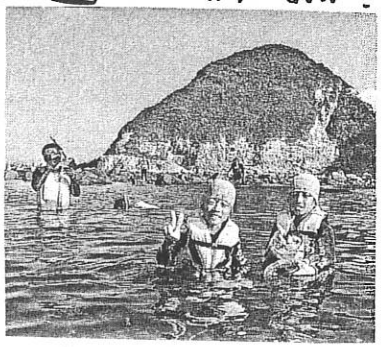




釣り好きさん♥

色とりどりの魚をGET！煮つけが唐あげにしてたべました

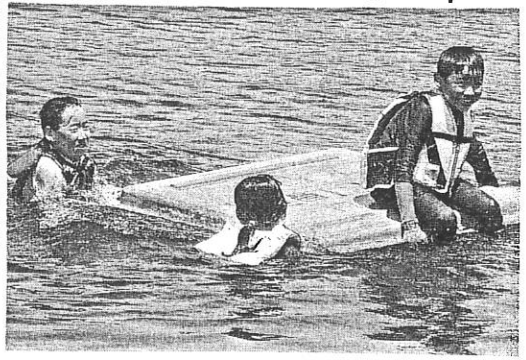
とことん遊ぶ！



たいていフィールドが、多様な生物のたちとの出会い！



一番人気はとびこみ！151回！



湾内にあるフロートにのり、そぐったりとびこんだり。とても安全に遊べます。

7/29 夕ごはん　ごはん、雲南百薬(ツルムラサキ)のすましじる、マカロニサラダ、豚肉とたっぷり野菜のみそいため。

7/30 朝ごはん　ごはん、こうのみそじる　魚のにつけ、じゃがいものいためもの

昼ごはん　ごはん、とろろと青のり　バラバラジー・冷やっこ

TOEC農園で育てられた有機野菜を中心に献立を考えます。子どもたちは、野菜の収穫、調理にいつでも加わることが出来ます。焚き火での調理や大人数で囲む食卓は、温かく美味しく楽しいものになります。

野菜だけでなく、味噌、たくあん、阿波番茶、おやつの果物も自家製。

ご一緒したスタッフからのメッセージ

主催 NPO法人自然スクールトエック 0884-24-9201　toec@asahi-net.email.ne.jp　774-0043 阿南市柳島町高川原6番地

http://toec-fs.wix.com/camp　　FBは https://www.facebook.com/outdoortoec

キャンプへのご参加ありがとうございました。トエックは、年間を通して様々な自然体験活動を提供しています。今後とも、継続的なご参加をお待ちしております。